

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2021年2月17日

44人中41人が回答(回答率93%)

事業所名: 明石市立きらきら

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	<ul style="list-style-type: none"> ・定員に応じたスペースを確保し、落ち着いた環境で各活動に取り組んで頂けるように配置しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい41 ・体をじゆうぶんに動かせるスペースがある ・遊戯室での遊びもあり広々とスペースがとられています。 ・のびのびと活動できていると思います。 ・遊戯室など広いスペースがあるのでよい。 ・どの部屋も広々している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子様が過ごしやすく、落ち着いた環境で活動できるようにお子様に合わせた環境作りに努めていきます。
	2	職員の適切な配置	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の状態に合わせ、フォローが必要な時には対応できるよう適切な配置をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい40 どちらともいえない1 ・先生の人数が多くとても手厚く支援してもらっています。 ・良いと思います。 ・いつも先生が子どもたちを見守って、先生間での情報共有もきちんとして行われていると感じます。 ・職員の方の人数も多く、丁寧にかかわって下さっている。専門的なアドバイスもいただける。 ・子どもにしっかり目がいつている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子様、保護者の方へのより丁寧な支援ができるよう適切な職員配置に努めていきます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	<ul style="list-style-type: none"> ・施設はバリアフリーであり、部屋にカード等を用いて、一日の流れや取り組む活動の流れを分かりやすく提示しています。 ・お子様お一人ずつマークを決め、自分のもの・自分の場所が分かり、少しずつ自分で行動することができるように提示や環境作りを行なっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい41 ・わかりやすい絵がはってあるので子どもが理解しやすい。 ・絵カードで分かりやすくされていると思います。 ・予定のカードが写真やイラストでよくわかる点が良いと思います。 ・写真やイラストでわかりやすくなっている。 ・子どもの障害特性に応じて変更点を加えて下さった。 ・各部屋に名前とイラストがあり分かりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子様の障害特性を配慮し、お子様に合わせた環境設定に努めていきます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・建物全体で清掃員が配置されており毎日掃除をすることで、清潔を保っています。 ・看護師や職員がトイレや手洗い場、食後のテーブルなどアルコールを用いて掃除・除菌を行い、感染症対策を行っています。 ・空調、室温、湿度に関しては保育室で管理を行い、健康に過ごせるようにしています。また、各部屋に温度計・湿度計を設置し現在の状態を把握することができるようにしています。 ・定期的に2箇所以上の窓を開け、換気を行なっています。 ・手洗い後はペーパータオルを使用し、感染症対策も行っています。 ・就園を見据え、お子様に合わせて、マスクを着用して過ごせるよう支援しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい41 ・定期的に掃除をしている様子をよく見ます。 ・一日に何度も消毒されているのを見て安心していきます。 ・いつもきれいに清掃されていると思います。 ・消毒や掃除がきちんと行き届いている。 ・ホールや運動の部屋、園庭など様々な活動ができる場がある。 ・いつも清潔にされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子様が快適に過ごすことができるように努めていきます。 ・お子様に合わせてマスクの着用を促し、身に付けて過ごすことができるよう支援を行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	<ul style="list-style-type: none"> 職員間で定期的に支援を振り返り、必要に応じて業務改善を行なっています。 定期的にクラスミーティングや必要に応じて管理職や相談支援員を含めたミーティングなどを行い日々の業務や支援の振り返り、共通理解を図れるようにしています。 		<ul style="list-style-type: none"> 職員一人ひとりが問題意識を持ち、課題に対して意見を発信することができるように工夫していきます。 日々の療育の振り返りをクラス担任のみではなく、必要に応じて管理職や相談支援員に相談し、お子様、保護者の方の状態を把握し、多面的に支援を行うことができるように努めていきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度に実施し、改善しました。 法人内監査を実施し、業務改善に努めています。 		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて検討を行い、業務改善に努めています。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	<ul style="list-style-type: none"> 月一回の職員会議に合わせ、内部研修を実施しています。 必要に応じて外部研修へも参加をしています。また、外部研修に参加した職員より伝達研修を行う機会を設け、知識の共有や実践の工夫に繋がられるようにしています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も積極的に研修等への参加を行い、職員の資質向上に努めていきます。 今年度はコロナ禍の影響があり外部研修に参加できなかったため、社会情勢に合わせて、外部研修などに積極的に参加し、職員の専門性向上に努めていきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケートや保護者の方からの聞き取り、お子様の日々の様子を観察した上でフォーマルなアセスメントツールを取り入れ、複数の職員でアセスメントを行なっています。 必要に応じて、他事業所や通っている保育園、幼稚園の様子の情報収集を行ない、保護者の方と一緒に課題を共有した上で計画書を作成しています。 	<p>はい40 わからない1</p> <ul style="list-style-type: none"> 一年の間に何回かモニタリングの機会もあり、しっかり分析されていると思います。 季節に合った様々なイベントが多々あり、良いと思います。 面談などできちんと意見を聞いて計画ができています。 子どもの課題を共通理解して、支援計画を立て援助して下さっている。 面談した上での計画なので満足している。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も職員間で連携しながら、継続して行なっていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> 個々の発達や集団活動での様子、日常動作の様子等を基にニーズや課題、特性に応じた個別課題や集団活動への取り組みを行なっています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も職員間で連携しながら、継続して行なっていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の方と一緒に課題を共有した上で、分かりやすく具体的に記載するように努めています。 保護者の方へは懇談を行い、直接説明をしています。その際に、質問があれば返答し、共通理解を図るようにしています。 	<p>はい40 わからない1</p> <ul style="list-style-type: none"> 今、子どもに必要なことはなにか、どのように対応すればいいかなどアドバイスをしてくれます。 子どもへの関わりや呼びかけなど、しっかり支援して頂いていると思います。 適切になされていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も継続して行なっていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
c	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援管理責任者と保育士(常勤)が中心となって、個別支援に取り組める具体的な計画を策定し、全職員に目標・支援内容を周知した上で実施をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい41 良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も職員間で連携しながら、継続して行なっていきます。 日頃から、お子様の様子について、保護者の方と共通認識を行ない、お子様の様子に合わせて目標や支援内容の変更を行ったり、ステップアップをしていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	<ul style="list-style-type: none"> 管理職からアドバイスを受けながら、常に職員間で話し合いを持って、取り組んでいます。 生活年齢や発達年齢等必要な取り組みを管理職、職員間で相談しながら立案、実践しています。 就園、就学など卒園後の進路も踏まえ、必要なスキルを身に付けたり、小集団の中で様々な経験ができるよう立案しています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も管理職や職員間で連携しながら、立案、実践していきます。 生活年齢、発達年齢、進路に合わせた遊びや経験ができるように活動を立案し、実践できるように取り組んでいます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	<ul style="list-style-type: none"> 土日、祝祭日でのお子様の様子を保護者の方から聞き取り、状況に合わせたプログラムを組み立てています。 長期休暇の際はお子様のきょうだい児と一緒に療育に参加できるイベントを開催し、きょうだい児支援も努めています。 緊急時に連絡がとれるように、園所有の携帯電話の番号を周知しています。 欠席されたお子様に対しては、電話連絡を行ない、体調の把握や保護者の方の状態などを聞き取り、アドバイスをしています。 ※基本、土日、祝祭日は休園。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も継続して、家庭との連携を大切にし、小まめな電話連絡を行ない、ご家庭でも安心して過ごすことができるよう支援していきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	<ul style="list-style-type: none"> 季節の遊びや(伝統)行事等を取り入れ、定期的に職員間で見直しを行なっています。 お子様の課題や発達段階に合わせて、活動プログラムを工夫しています。 お子様の興味関心があるものを用いたり、活動に展開をつけながら取り組んだりなどして、意欲的に参加できるようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> はい39 わからない2 子どもの様子によってプログラムの変更や関わり方を変えて下さっています。 毎回いろいろ工夫して興味をひくようにして頂いていると思います。毎回違う内容になって子どもも楽しんでいると思います。 工夫されていると思います。 前回違った内容で同じような内容でも、前回とは少し変えたりして工夫されている。 いろいろなメイン活動(季節に応じた行事)があり、とても楽しい。 日々違うので刺激がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もお子様の課題や発達段階、興味関心を把握し、意欲的に取り組むことができるよう取り組んでいきます。 保護者の方には遊び方や伝え方、活動のねらい等をお子様、保護者の方に合わせて伝えていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 毎日、療育前に必ず職員間でスケジュール、役割、注意事項などを確認しています。 お子様、保護者の方への特別対応がある場合には統一した対応ができるよう対応方法を確認しています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も職員間で連携しながら、取り組んでいきます。
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	<ul style="list-style-type: none"> 基本的にはその日の療育を職員間で振り返り、情報共有に努めています。 個別の課題がある場合には次回の療育での対応方法を検討しています。 休暇を取っている職員に関しても出勤日の朝に申し送りを行なっています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後もお子様の様子、保護者の方の様子を職員間で情報共有し、一人ひとりに合った支援を行なうことができるようにします。
10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> 当日の支援内容や気になる事項に関しては、毎日記録をし、職員間で共有し、支援の検証や改善を行なっています。 特記事項があれば朝礼で全体へ周知を行ない、職員全体でも情報共有ができるようにしています。 個別に記録が必要な場合は記録用紙を作成して記録し、支援の検証、見直しを行なっています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も日々の療育の見直しを行ない、より良い療育を行なうことができるよう努めていきます。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 基本的には6ヶ月ごとに定期的なモニタリングを実施しています。 保護者の方にはモニタリングをの書類を作成し、懇談の際に説明を行なっています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も6ヶ月を基本としつつ、定期的に支援計画の見直しを行ない、お子様の成長に合わせた目標を立て、適切な支援を行なっていきます。
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援管理責任者もしくはお子様と一番関わりがある常勤の職員が参加し、正確な情報提供ができるように努めています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も他機関との連携に努めます。 社会情勢で他機関と会議を持つことが難しい場合は電話連絡等、可能な方法を模索し、関係機関同士で連携が取れるように努めていきます。
2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、保護者の方を通じて関係機関と連携し、支援を行います。 特別な対応が必要な場合は配置されている看護師と連携し、保護者の方と相談しながら対応を行ないます。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後もお子様の様子に合わせて、看護師、保護者の方と相談しながら、関係機関と連携して支援を行なっていきます。
3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、配置されている看護師と相談しながら、関係機関と連携、支援を行うことができるよう職員体勢を整えています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後もお子様の様子に合わせて、看護師、保護者の方と相談しながら、関係機関と連携して支援を行なっていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議や連絡会の参加や直接進路先へ訪問しての引継ぎ等を実施しています。 お子様の利用時の様子等を入園、入学に向けての情報交換を行なっています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も関係機関と情報共有を行ない、円滑に次のステージへの移行ができるように連携を図っていきます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援事業であるため、該当しません。 		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	<ul style="list-style-type: none"> 明石市立発達支援センター、県立こども発達支援センター、明石市こども健康センターとは必要に応じて連携を行っています。 必要な場合には、電話連絡などを行い情報共有を図り、保護者の方やお子様への支援ができるようにしています。 今年度はコロナ禍の影響で外部機関での研修に参加することがほとんどできていません。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も必要な場合には連携を行い、適切な支援が行えるように努めていきます。 専門機関への研修については、社会情勢を見ながら必要な対策を行って参加し、職員の専門性の向上に繋げていきます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> 基本的に週に1回の親子療育であり、保護者の方に対してお子様への関わり方や理解を深めることを目的に療育を行なっていることから、現在取り組んでおりません。 幼稚園、保育園へ通われているお子様については適宜、見学等を行ない、園と連携を取りながら支援に努めています。 	<p>はい13 どちらともいえない1 いいえ6 わからない21</p> <ul style="list-style-type: none"> 交流の機会がもっとあればいいなと思います。 幼稚園に通っているのでも、幼稚園のこともよく相談に乗って頂いていると思います。 機会があったかもしれませんが、交流をする機会がなかったので分からない。 経験がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も社会情勢に合わせながら、必要に応じて、通われている幼稚園や保育園へのお見学等を行ない、連携しながら支援を行なっていきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	<ul style="list-style-type: none"> セミナー、サポーター養成講座等は広く一般の方にも参加していただけるよう広報を行なっています。 今年度は集まって講座を行うことができなかったため、オンラインで実施しました。 事業所内で行なう季節の行事に例年は地域の住民の方にボランティアとして参加をしていただいています。 		<ul style="list-style-type: none"> 今後も外部からの客観的な意見をいただくために、見学者やボランティアの方の受け入れを積極的に行い、開かれた事業所となるように努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	<ul style="list-style-type: none"> 電話での問い合わせ、見学時には支援内容等を説明しています。 利用契約を行なう際、重要事項説明書・契約書とともに利用者負担等についても説明を行なっています。 	<p>はい41</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援計画書のコピーを頂けるので、幼稚園の先生とも情報を共有できて助かっています。 わかりやすかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も電話での問い合わせや見学、利用していただく方に、分かりやすく丁寧に説明することができるよう努めます。
2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	<ul style="list-style-type: none"> 定期的実施している個別懇談にて支援経過をご報告し、今後の支援内容をご説明し、相談・検討させていただいています。 	<p>はい41</p> <ul style="list-style-type: none"> わかりやすかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も支援計画書を基に具体的で分かりやすい説明に努めていきます。
3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> 親子療育のため、療育時間中に各保護者の方々に対して、お子様への関わり方や子育て等のアドバイスを直接お伝えしています。 	<p>はい27 どちらともいえない4 いいえ2 わからない8</p> <ul style="list-style-type: none"> ペアレントトレーニングは毎年するのでしょうか？ あれば参加したいと思っています。 今年はコロナの影響もあり、講習会などがなかったのわからないにしています。 今まで講習会に何度か参加しました。自分では気づかないことを教えてもらえる。 色々なアドバイスをして頂いてとても助かります。 個別で相談には乗って頂いたが、ペアレントトレーニングという形ではなかったと思う。今年度はコロナで仕方ないと思う。 講習会などがあり、とても勉強になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も親子療育の特性を活かし、園内で取り組んでいる支援をご家庭に般化できるような取り組みは、療育中や懇談時等で具体的にご説明やご提案させていただき、支援に努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・親子療育のため、療育時間中に自宅での様子も伺い、課題等を共有しています。 ・欠席された際は、電話等で連絡し、情報共有を行なっています。 	<p>はい40 どちらともいえない1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日帰りに今日したことを全体で話して下さり個別にも聞けるのでありがたいです。様子も伝えやすいです。 ・毎回様子を伝えて下さり、その時の状況がわかり助かっています。 ・療育に行くたびに最近の様子を言ったり療育中の様子を細かく教えてくれます。 ・気になっている事を相談したり、アドバイスを頂いたりしています。 ・家や園での様子をいつも気にかけて下さり、こちらも困った事など聞いてもらえとても心強い。 ・先生方が話しやすい雰囲気を作ってくれるので、いろいろな悩みや不安なことを相談させてもらっています。きらきら・家・幼稚園それぞれで行動や言動が違うこともあり、話を聞いてもらいいろいろなアドバイスを頂いています。 ・いつも様子を気にかけて下さって相談させてもらっています。 ・毎週様子をしっかりと見て、成長や課題に気付きアドバイスをいただけてありがたい。 ・沢山話を聞いてもらえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者の方と密に連携を図り、共通理解のもとにお子様の支援に努めていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・親子療育のため、療育中に保護者の方と関わり、家庭での様子や気になる点等を伺っています。 ・相談シートを活用して悩み事については必ず管理者が把握し、内容に応じて専門職からのアドバイスも積極的に取り入れています。 ・必要に応じて、面談も行なっています。 	<p>はい39 どちらともいえない2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも話を聞いて下さり親も安心しています。 ・定期的に面談をしてくれるので相談しやすいです。 ・きちんと時間を取ってもらいお話しできる機会があり有難いです。時間オーバーしても嫌な顔ひとつせず、しっかり聞いてもらいありがとうございます。 ・いつも助かっております。 ・必要な時、都度都度話を聞いて頂いた様に思います。 ・楽しむだけではなく、子どもの苦手なことができるようになったら嬉しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していくとともに、相談しやすい雰囲気・環境作りに努めていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	<ul style="list-style-type: none"> ・親子療育のため、父母の会や保護者会は開催していませんが、療育時間や併設されている児童発達支援センターの研修等の時間を使い、連携支援に努めています。 	<p>はい15 どちらともいえない5 いいえ3 わからない18</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験がない。 ・他の保護者とももっと話したいが、なかなかゆつくり話す時間がない。 ・出席したことがないので・・・。 ・コロナのこともあり、あまり集まれないのかなと思います。 ・コロナの影響で難しい部分もあると思います。(会を開くことが) 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、ご希望があれば父母の会や保護者会を検討させていただきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用契約時に園の苦情受付窓口や市、県の苦情受付窓口の連絡先等の説明を行なっています。 ・苦情があった場合には迅速な対応を行ない、会議等で職員に周知し、再発防止に努めています。 	<p>はい24 どちらともいえない1 わからない16</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験がない。 ・七夕会の後、事前説明が欲しかった旨アンケートに書いた所、クリスマス会ではお知らせを七夕会より詳しく頂きました。 ・苦情がないので分かりません。 ・子どもや周りから苦情を聞いた事がない。 ・苦情があったのかが分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も利用契約時に苦情受付窓口等の詳細を分かりやすく説明し、苦情・要望がありましたら、迅速かつ真摯に対応していきます。
8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・親子療育のため、積極的に情報共有を行ないながら、研修等でも子どもや保護者支援の知識を深め、個々に応じたコミュニケーション方法を学び、支援に努めています。 	<p>はい41</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生が子どもへの対応をされるのを見て毎回勉強させてもらっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も希望に合わせてできる限り対応させていただきます。
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方に直接お伝えするだけでなく、毎月の会報等で活動予定や行事等の発信を行なっています。 ・毎月のクラスだよりではお子様との関わりや家庭で取り組めることなどを紹介しています。 ・長期休暇の前には緊急連絡先の記載を行ない、周知を行なっています。 	<p>はい41</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欠席が続いてもお便りが届くので助かる。 ・定期的に会報の発行がされている。 ・いつも書面で確認させてもらっています。 ・毎月、予定表やお知らせのお手紙を頂いています。 ・会報をいつも楽しみに見えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して、様々な情報発信を分かりやすく伝えられるよう努めていきます。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員及び実習生や園に関わる業者においても守秘義務契約書に署名していただき、個人情報保護について管理しています。 ・保護者の方には個人情報使用同意書や写真掲載の取扱いに関する同意書を取り、対応しています。 ・個人情報の資料に関しては、鍵付きの保管庫で保管・管理をしています。 	<p>はい40 わからない1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大丈夫だと思います。 ・注意されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して努めていきます。 ・社会情勢に応じて保護者の方へ確認する事項は変更を行ない、適切に対応することができるように努めていきます。
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時、防犯、感染症対策の各マニュアルを作成し、職員への周知を徹底して行っています。 ・契約時に避難訓練の実施や緊急連絡先、緊急時の対応については説明を行っています。 	<p>はい38 わからない3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初にしていただいたけど忘れてしまいました。 ・マニュアルは見たことがないです。(私がちゃんと見ていないだけかもしれません) 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していくとともに、保護者の方へ丁寧に説明を行うよう努めます。
2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・月一回地震や火災を想定した防災訓練を実施しています。 ・実施内容については消防署へ届出を行い、非常食も常備しています。 	<p>はい39 わからない2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な訓練が行われており、とても良いと思います。 ・定期的に避難訓練をされていました。 ・いついつ訓練があります等、お迎えの時にいつも教えてもらえ安心しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していくとともに、保護者の方へ丁寧に説明を行うよう努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・内部、外部で行なわれている虐待及び人権研修に積極的に参加しています。 ・参加できない職員に対しても後日、朝礼や会議の時間で伝達研修を行い情報共有を行なっています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も積極的に研修などに参加し、お子様やご家族の人権を尊重するとともに虐待防止に努めていきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、対象となる利用児がいません。 		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を行うケースがあれば、保護者の方へ説明の上、関係機関と連携を図り、身体拘束以外の方法の提案に努めます。 ・身体拘束する場合は内容などをしっかりと支援計画に記載させていただきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・親子療育のため、基本的には保護者の方で対応していただいています。 ・アレルギーについては職員間で把握し、環境整備に努めています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者の方を通じて医療機関の指示をいただき、必要な対応を行い、お子様が安全に生活できるように対応を行います。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・随時記入できる表を作成しており、必要に応じて記載し、取りまとめています。 ・ヒヤリハットがあった際には朝礼等で周知し、情報共有を行ない、改善に努めています。 ・対策を行なう場合にはクラス担任を中心に話し合いを行ない、必要に応じて管理職に相談を行ない、適切な対応を取ることができるようにしています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続し、必要な記録を作成し、全職員で情報共有を行っていきます。 ・対策を検討する際には、クラス担任だけでなく、必要に応じて管理職もミーティングに参加し、十分な対策をとることができるように努めます。